

仙台市 天文台だより

No219 2007.9.1



〒980-0823 仙台市青葉区桜ヶ岡公園1-1
TEL 022-222-6694 FAX 022-216-4464
E-mail voice@astro.sendai-c.ed.jp
URL <http://www.astro.sendai-c.ed.jp>

天文台INFORMATION 9~10月

星と音楽のタベ〜CDコンサート〜

『初秋の風にふかれて…』

9月21日(金) 19:00~20:00

9月22日(土) 16:00~17:00

担当 伊藤 美恵子

『私の好きな曲を集めてPart II』

10月19日(金) 19:00~20:00

10月20日(土) 16:00~17:00

担当 小石川 正弘

星を見る会 19:30~21:00(晴天時)

9月7日(金)…夏の星雲・星団めぐり

9月21日(金)…月と天王星を見よう

10月5日(金)…秋の星めぐり

10月19日(金)…月と秋の星たち



ベガ号による星を見る会 19:00~21:00(晴天時)



9月28日(金)

10月26日(金)

勾当台公園

※直接会場までお越しください!

プラネくんとあそぼう!(幼児向け)

「ちきゅうをさがせ!」

9月9日(日)

10月14日(日)

各日 ①10:30~11:15

②11:30~12:15



天文台の思い出大募集!!

仙台市天文台は、11月25日で西公園からお別れします。

みなさんの心に刻まれている思い出やエピソードをぜひお聞かせください!!

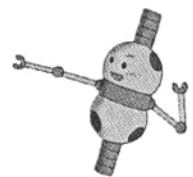
★思い出作文(800字程度)

★イラスト・写真 など

締切 11月25日(日)

郵送・FAX・Eメールでお送りください。

※作品の一部は投影や展示、記念文集等で紹介させていただきます。



☆ 星空めも ☆

● 下弦 9/ 4 10/ 3
● 新月 9/11 10/11
● 上弦 9/20 10/19
○ 満月 9/27 10/26

9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

お休みの日

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

プラネタリウムだけお休みの日

プラネタリウムの話題 「宇宙/オケリモ/」 9月1日(土)～9月24日(月)

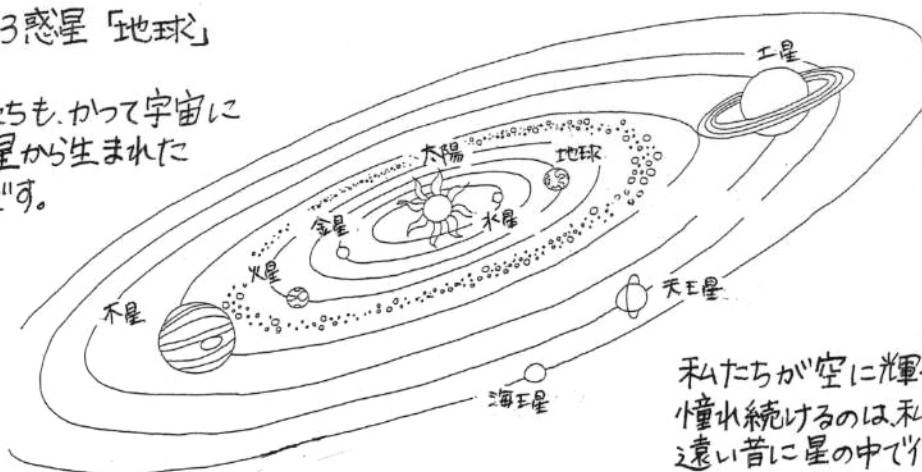
の土・日曜 祝日

太陽系の第3惑星「地球」

地球も私たちも、かつて宇宙に輝いていた星から生まれた宇宙の一員です。

ナレーション
前田 優作 さん
伊藤 富士子 さん

番組イラスト
小金澤 文彦 さん



♪主題歌
「家族写真」
アクアマリン

私たちが空に輝く星たちに
憧れ続けるのは、私たちの体がい
遠い昔に星の中で作られた物で
できているからなのかもしれません。

※ 2006年7.8月に撮影した番組のリメイク版です!!

きゃめらまん Y☆S のファインダー 第3回 ～星の色を見る～



デジタルカメラは長時間露出をかけなくても、星もきれいに写すことができます。これはフィルムカメラで見られる低照度相反則不軌がCCDには発生しないからです。そのためデジカメでこと座のリング星雲(M57)を撮影すると短時間露出でも星雲の色がはっきりと写りとてもきれいです。しかし、M57を大型望遠鏡で覗いても私たちの目にはその色が見えません。なぜでしょう?

実は、私たちの目には錐体と桿体という光を感じる二種類の細胞があります。錐体細胞は物体の細部や色の違いをよく見分けますが、暗い光は見えません。桿体細胞は弱い光を感じる能力は優れていますが、色を見分けることはできません。私たちが肉眼で明るい星を見ると、錐体細胞で光を感じているので「色の違い」がよくわかります。しかし、二等星や三等星になると錐体細胞は感じなくなって桿体細胞が感光を引き受けるので暗い星は白黒に見えてしまうのです。そのため暗い星雲を望遠鏡で見ると白黒にしか見えないのです。オリオン座のM42星雲は、明るいので望遠鏡で見ると色がはっきりわかります。

Since 1955 ~西公園から ➡ Since 2008 錦ヶ丘へ~ 『天文台メモリーズ』⑪ かたづけと準備に大わらわ

夏休みも終わり、小学校や中学校の天文台学習が再開され、朝から一日中にきやかです。これまでやってきたことを同じように繰り返す日々。それと同時に、閉館に伴うイベントの企画制作、閉館までのかたづけ、それと新天文台の準備等が私たちの今の大きな仕事です。

Yさんは、最後となるパンフレットを2ヶ月前から練りに練って無事完成!

Sさんは、気の遠くなるような50年分の「物」のかたづけに追われる日々。

私は、最後となるプラネタリウム番組とラストイベントの準備であわあわ状態。

そんな中、市民のみなさんから寄せられる「思い出・エピソード」が和ませてくれます。

色々な物語をありがとうございます!

みなさん、最後にもう一度、西公園の天文台に来てくださいな! (hito)

新天文台だより... 工事のための防護壁も外され、新天文台全容が見えてきました。そして、内装が急ピッチで進められています。多角型の特長ある天文台の姿... 晴夜、動く様子が楽しみです。

てれすこへ3P

9/1現在、閉台まで86日に
なりました。最近はずっかんで
来て下さる方がふえています。
ありがとうございます!! (kei)

R100
京阪バス配合率100%再生紙を使用